

施策番号	1504		
施策名	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり		
概要	災害ボランティア活動の取組を支援するため、関係機関との連携を図るとともに、防犯・防災など福祉分野以外についても情報発信や活動のつながりの場の提供を行い、円滑な地域福祉活動を推進する。		
担当局・部室	保健福祉局・健康長寿のまち・京都推進室	共管局・部室	
上位政策	15 地域福祉		
施策に関係する 主な分野別計画等	京（みやこ）・地域福祉推進指針		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		平成 30年度	令和 元年度	令和2年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	民生委員地域福祉活動・自主活動件数 (件)	e	c	84,344	78,933	85,019	92.8%	e	1.00
2	区ボランティアセンター相談件数（件）	a	b	3,191	3,741	3,292	113.6%	a	0.50
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
客観指標総合評価		d	c					d	

2 市民生活実感評価

設問		平成 30年度	令和元年度							令和 2年度 ※
			評価	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	
1	地域のつながりが、福祉活動や防 犯・防災の取組に役立っている。	c	c	45 7.1%	240 37.9%	235 37.1%	79 12.5%	34 5.4%	633	-
2	-	-	-							-
3	-	-	-							-
4	-	-	-							-
5	-	-	-							-
市民生活実感調査総合評価		c	c							-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	C	令和元	C	令和2	C	施策の目的がそこそこ達成されている
重み付け	☐ 客観指標 ☒ 市民の実感	地域に暮らす一般的な市民の方にとって、自身の暮らす地域が安心・安全なまちであるという実感をさせていただくことを重視すべき施策であるため				

<原因分析>

客観指標総合評価

- ☐ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
- ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。
- ・福祉課題が多様化、困難化する中、民生委員・児童委員は、地域の見守り活動をはじめ、相談事案への対応や関係機関との会議への参加など、多岐にわたる活動を行っているものの、相談等の直接対応の件数や地域の関係機関・団体との共同活動等の件数が減少しており、民生委員活動数が減少した。
 - ・また、新型コロナウイルス感染予防を最優先し、2月中下旬から活動を控えたことも件数の減少に大きく影響したものと考える。

市民生活実感調査総合評価

- ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
- ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。
- ・民生委員・児童委員による地域の見守り活動等が、直接的に防犯・防災等の推進につながっているという実感を得にくいことが原因と考えられる。

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>（令和元年度又は令和2年度新規事業）

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		令和元年度 決算額	令和2年度 予算額		
1	重度障害者の個別避難計画等推進事業	13,772	17,899	かなり悪い	保健福祉局
2					
3					
4					
5					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・住民の安心・安全な暮らしを実現していくため、ボランティア活動がしやすい風土づくりを今後も進めるとともに、地域においても、自主的な活動の輪が広がるよう、支援を引き続き行う。また、こうした取組を広く住民に知ってもらう機会を増やすことで、住民が地域のつながりを感じることのできる環境づくりを進め、地域での福祉活動や防犯・防災の更なる活性化につなげていく。
- ・ウィズコロナ社会においても、民生委員・児童委員が感染拡大防止対策を徹底したうえで、地域活動を継続できるよう必要な支援を検討していく。

施策名	1504	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり				
-----	------	---------------------	--	--	--	--

指標名	民生委員地域福祉活動・自主活動件数（件）					
-----	----------------------	--	--	--	--	--

担当課	健康長寿企画課	連絡先	7 4 6－7 7 1 3			
-----	---------	-----	---------------	--	--	--

1 指標の説明

民生委員活動のうち、地域福祉活動・自主活動件数

2 指標の意味

地域福祉に係る多様な課題への気付きや対応につながる活動の充実度を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	84,344	78,933	5,411件減	85,019	過去5年間の最高値（平成27年度）	92.8%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-			-	

備考（参考：過去5年の活動件数）
平成26年度 84,111件
平成27年度 85,019件
平成28年度 83,198件
平成29年度 80,837件
平成30年度 84,344件

5 評価基準

最新数値が
a：過去最高値以上
b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

当該指標については無報酬の民生委員の寄与度が比較的高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：85,019件（平成27年度）
平均値：83,502件
最低値：80,837件（平成29年度）

平成30	令和元	令和2
e	c	e

1 指標の説明

各区にある区ボランティアセンターの相談対応件数

2 指標の意味

地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	3,191	3,741	550件増	3,292	過去5年間の最高値（平成29年度）	113.6%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-			-	

備考（参考：過去5年の相談件数）
平成26年度：3,092件
平成27年度：2,758件
平成28年度：2,743件
平成29年度：3,292件
平成30年度：3,191件

5 評価基準

最新数値が
a：過去最高値以上
b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：3,292件（平成29年度）
平均値：3,015件
最低値：2,743件（平成28年度）

平成30	令和元	令和2
a	b	a